2026年 国際標準化フォーラム

先端技術を、世界のスタンダードへ。

本フォーラムでは、産学官のリーダーが集い、先端技術を
世界の標準へとつなげるための課題と連携のあり方を議論します。
テーマは、フィジカルAI・ロボット、バイオテクノロジー、
ファインバブル、宇宙・海洋探査など。国際標準化を通じて
先端技術を社会実装につなげる取り組みを紹介します。



2026年 12月3日（木）　10:30–16:50

会場：インテックス大阪 Hall H
意見交換交流会：インテックス大阪 Hall G　17:00–18:30【会費制】

プログラム（登壇者）

ファシリテーター：大阪大学産業科学研究所 特任教授 小倉基次

10:30–11:00　開会の挨拶
- 大阪大学 総長 熊ノ郷淳
- 経済産業省 イノベーション・環境局国際標準課長 中野真吾氏
- 日本規格協会 理事長 朝日弘氏
- 産業技術総合研究所 副理事長 小原春彦氏

11:00–12:00　セッション1
フィジカルAI＆協調安全＆ウェルビーイングテックにおける国際標準化
司会：IGSAP 理事 大阪大学産業科学研究所 招へい教授 梶屋俊幸
- 三菱電機 知的財産センター グループマネージャー 三好淳之氏
- IEC 副会長 Steven Margis氏
- AISTウエルビーイング実装研究センター 研究センター長
  大阪大学産業科学研究所 招へい教授 谷川民生
- 社会的法定災害保険・労働安全衛生研究所（IFA）インテリジェント・テクニカル・システムズおよび労働環境部門長 Thomas Bömer氏

12:00–13:00　セッション2
バイオテクノロジー＆ペプチドシークエンサにおける国際標準化
司会：大阪大学産業科学研究所 所長 教授 永井健治
- JMAC 事務局長 中江裕樹氏
- (株)DNAチップ研究所 副社長 執行役員 CSO 的場亮氏
- 大阪大学産業科学研究所 副所長 教授 谷口正輝

13:00–13:45　昼食・休憩

13:45–14:45　セッション3
ファインバブル技術における国際標準化
司会：大阪大学産業科学研究所 招へい教授 藤田俊弘
- NEDOイノベーション戦略センターフェロー 福島国際研究教育機構エネルギー分野長 矢部彰氏
- MTG 社長 松下剛氏
- AIST Solutions コーディネータ 大阪大学産業科学研究所 招へい教授 綾 信博
- 大阪大学産業科学研究所 准教授 荒木徹平

14:45–15:45　セッション4
海洋・地球・惑星システム JAMSTECにおける国際標準化―
宇宙探査技術（小惑星探査はやぶさ）及び
海洋資源（南鳥島レアアース）への取り組み
司会：日本規格協会フェロー 大阪大学産業科学研究所 招へい教授 江藤学
- JAMSTEC 上席研究員 高野淑識氏
- (株) 本田技術研究所 先進技術研究所
  安全安心・人研究領域 チーフエンジニア 光澤茂信氏
- JAMSTEC 上席研究員 諸野祐樹氏

15:45–16:00　休憩

16:00–16:45　セッション5〈パネルディスカッション〉
日本におけるこれからの国際標準化活動と国際連携
司会：日本規格協会 理事 野田耕一氏
- 経済産業省 イノベーション・環境局国際標準課長 中野真吾氏
- 日本規格協会 理事長 朝日弘氏
- 産業技術総合研究所 副理事長 小原春彦氏
- 大阪大学産業科学研究所 招へい教授 藤田俊弘
- 大阪大学産業科学研究所 所長 教授 永井健治

16:45–16:50　閉会の挨拶
- 大阪大学 執行役・副学長 飯村亜紀子

17:00–18:30　意見交換交流会【会費制】
会場：Hall G, インテックス大阪

挨拶：大阪大学 理事・副学長 藤尾慈
　　大阪大学産業科学研究所 所長 教授 永井健治
締めの言葉：大阪大学 理事・副学長 尾上孝雄

フォーラム参加申込
12月3日（木）
国際標準化
フォーラム

意見交換交流会申込
12月3日（木）
17:00–18:30
Hall G

会場アクセス
インテックス大阪
大阪市住之江区
南港北1-5-102

使用言語：日本語または英語（AI同時通訳あり）　※プログラムは変更になる場合があります。

※本企画は、令和8年度「基盤的共同研究開発に関するオープン＆クローズ戦略策定の推進体制整備強化に向けた実証調査事業（経済産業省）」として実施されます。

共催　大阪大学 THE UNIVERSITY OF OSAKA　JSA GROUP 日本規格協会グループ SINCE 1945